



# 元気な阿戸町だより



令和2年2月29日 阿戸町連合町内会発行

メールアドレス/atochounaikai-info@hyper.ocn.ne.jp  
ホームページアドレス//www.com-net2.city.hiroshima.jp/ato/

## あいさつ

阿戸町連合町内会 会長 松田 康憲

元号が令和となり、初めての新しい年を迎えました。今年が皆様にとりまして幸せで、おだやかな年になることを願っております。今回お届けする「元気な阿戸町だより」は、連合町内会や各団体が実施している事業や行事などを広く町民の皆様を知っていただくため、平成二十一年一月二十五日に第一号を発行し、今回で二十号となります。これからも皆様のご理解とご協力をいただきながら紙面の充実に向けて努力してまいります。さて、阿戸町の人口は、年々減少、今年中には二千人を割り込むのではないかと心配しております。

この人口減を地域力、住民力で克服していくかなければならないと思います。阿戸町が一つになり「チーム阿戸町」で頑張ってください。

今年も、新たな取り組みとして現在、「安芸区まちづくり懇談会」で検討しております「アクションプログラム（本年三月決定、五カ年計画）」を推進してまいります。

なかでも、学校、地域、保護者が一体となって、これまで、まちぐるみでの教育を行っておりますが、これをさらに進め、「コミュニティ・スクール」として新たな制度が本年四月からスタートの予定です。地域の中の学



校として、特色ある学校づくりに協力して参ります。

このほかに、災害の早期復旧、防災、福祉、交通など多くの課題がありますが、今年も阿戸町に住んでよかったと思われるまちづくりを目指して、精一杯頑張ってください。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## コミュニティ・スクールについて



コミュニティ・スクールとは、地域の皆様に、日常的に学校に行っていたら、子どもたちのことを支援したり、子どもたちの教育や学校の運営について話し合うなど、学校と地域が「こんな子どもを育てたい」という願いを共有しながら、一体となって子どもを育てていく「地域とともにある学校づくり」を進めていくもので、阿戸小中学校では、広島市教育委員会が指定し、本年四月に導入される予定です。

地域としても、現在進めている「まちぐるみの教育」をさらに進め、皆様の生きがいや学びの場づくりのためにも、また、少子高齢化、コミュニティの希薄化が進む中で、学校を核とした地域の活性化や地域の教育力の向上のためにも協力したいと思っています。

## 第三十二回町民体育祭

広島市立阿戸小中学校 校長 原田 忠則

二年に一度の阿戸町民体育祭が十月六日（日）に行われました。

八月当初、準備委員会にはじめて委員として会議に参加したところ、どうやら普段の会議とは違う空気を感しました。

どうやって参加者に周知するか、どうすれば盛り上がるか、について体育協会がつくられた案を徹底して議論しました。

それはよりよいものを創ろうとするワクワクするような楽しい雰囲気でした。

三十二回を重ねる歴史の中で、参加者誰もが楽しめるような競技がつけられてきたことがわかりました。当日は、天気に恵まれました。十月とはいえ最近はずっと涼しくなりました。

グラウンドにたくさんの方が集まり、入場門では十数年ぶりに会う方もおられ「何年ぶりに会うかのう」の和やか声と笑顔がありました。

役員に混じって中学生のAKV（阿戸・絆・ボランティア）も一役買い、三世代が交流を通して、絆を確かめ合う日になりました。



## ② まちあるき わが町再発見

〜阿戸町歴史探訪〜

阿戸公民館 館長 森井 順

昨年(2023)の十月二十日(日)、安芸区地域起こし推進課との共催で、今年で三年目となるまちあるきを実施しました。参加者は十一名で、阿戸町外の人が九名でした。公民館を出発し、横山家住宅や亀山八幡神社等をめぐり約三時間の行程です。

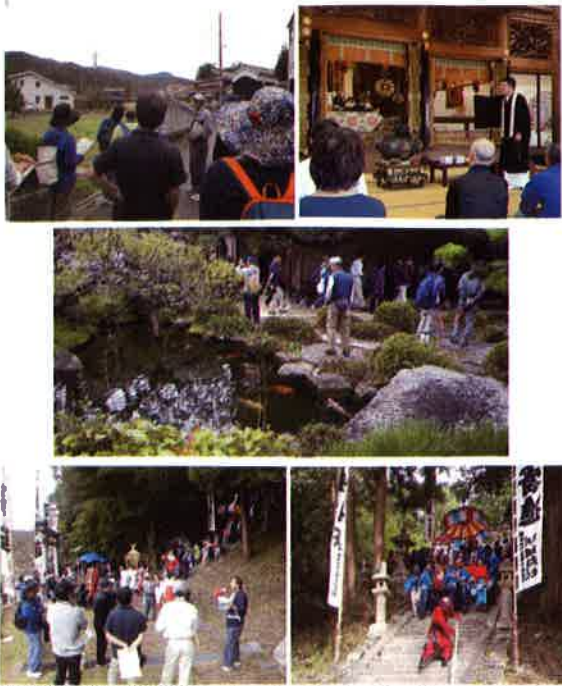
毎年この時期に開催しているのは、特に、亀山八幡神社の祭りに合わせて市指定重要無形文化財の「亀山八幡神社の祭りはやし行事」を、阿戸町内外の人に見てもらいたいからです。

出口勝紀さんの軽妙な語り口を案内に、秋色に染まる阿戸の町をのんびりと歩きます。

専立寺ではご住職のお話を聞き、横山家住宅では甘酒の接待を受けました。

最後に、亀山八幡神社で景山尚文さんの説明を聞いてみると、丁度、はやしやお神輿が石段を下りて来るところで、本日のハイライトと言える絶好のひと時となりました。

今後も、阿戸町の魅力を幅広く紹介する催しとして継続していきたいと考えています。



## 第四十一回 阿戸町民まつり



〜人々のぬくもりと自然の恵みの共演〜

久光 肇

令和元年十一月十七日(日)

阿戸福祉センターにて

主催 第四十一回阿戸町民まつり実行委員会

後援 広島市安芸区役所、安芸農業協同組合

令和元年度も異常気象に悩まされましたが、町民まつりの前日、当日と好天に恵まれ、多くの皆さんが農産物の出品や、作品展示、ステージ発表、バザーなどに協力して頂き、参加された皆さんに楽しんで頂けたものと思います。

毎年新しく企画された内容があり、恒例の農産物のゼリでも盛り上がり、多くの皆さんの賛同の下、町民まつりが成功裡に終わったことに感謝しております。

安芸区長様はじめ、ご来賓の皆様には心からお礼を申し上げます。

実行委員の皆さんのご理解とご協力のもと、無事に終了したことに、改めて感謝しております。

## 第十回阿戸小中・こども園合同文化祭

阿戸小中学校PTA 会長 下條 孝志

昨年の十月二十七日(日)、第十回となる阿戸小中学校そしてこども園合同の文化祭が開催されました。

当日は、こども園の子供達による可愛らしい発表から、小中学生の児童生徒による合唱や合奏の発表、阿戸町の行事を紹介する発表、そして中学生の自由発表など、本日に盛り沢山の内容でした。

ご来賓の皆様や保護者の方々に昨年よりも成長した姿を見てもらえた事と思います。

そして、私も所属しているPTAコーラスの合唱発表は二十周年記念という事で、人数も若干増えて盛大に発表をさせていただきました。

当日、コーラス発表の冒頭で少しご挨拶をさせて頂いたのですが、二十周年このPTAコーラスが脈々と続くという事は、とても素晴らしい事だと思えます。

これからも三十周年・四十周年と長く続いてほしいものです。



### 自主防災会連合会の活動状況

阿戸学区自主防災会連合会 会長 高山 義昭

近年、日本各地で起る自然災害は異常とも言えるほどの猛威を振るい、数多くの尊い命が奪われました。

（一） 防災マップ

体制を見直すべく、各町内会において「防災マップ」の作成が進み、今年度中には全町内会の「防災マップ」が出来上がる予定です。

災害発生の予見される場所や、災害時に公的避難所である阿戸小中学校まで辿り着けない場合の緊急避難場所等が、マップ上に細かに明記されており、各地区においての説明会や避難訓練を通して、有事の際に住民の皆さんが有効に活用して頂けるようにしてまいりたいと思っています。

### （二） 防災意識の啓蒙

啓蒙活動を維持・実践するため、これまでの十名に加え、今年度は六名の防災士を養成しました。

各町内会に複数名の防災士を配置するため、引き続き勧誘中ですので、受講をご希望の方はぜひお知らせください。

### （三） 災害時の一時避難所

町内の施設や企業との間ですでに協定を結んでいる町内会に加え、他の町内会でもこうした取り組みをしていく方向で検討中です。



### 災害復旧工事の進捗(一部)



下切地区

舂越地区



國草地区

### 第六十九回阿戸町駅伝大会

阿戸学区体育協会 会長 久光 肇

元旦の空の下、第六十九回阿戸町駅伝大会を開催しました。一月とは思えない暖かな天候にも恵まれ、選手の皆さんは上位下位関係なく、精一杯走ることができたのではないのでしょうか。

優勝争いは最後まで纏れましたが、結果は優勝3区、準優勝4区、第3位2区Aとなり、優勝のテープを女子選手が切るという史上初の記録でした。

参加チームは前回よりチーム多い六チームで開催することができましたが、さらにチーム数を増やして活気のある大会に行きたいと考えています。

特に、次回は七十回という大きな節目の大会となります。

七十回という全国的にも歴史のあるこの大会を町内外の皆様のご協力を頂きまして盛大な大会にしたいと思えます。

### 第五回ふれあいバザー

阿戸町女性会

二月十六日(日) あと穂育園(旧阿戸保育園)にて開催。あいにくの雨天で出足を心配しましたが、あと穂育園管理運営委員会のご理解とご協力の下、多くの来客があり、①灯油ストーブ ②特大の縫いぐるみ ③オーダーメイド紳士服の生地等など、多数の商品を格安で提供することができました。

出店、出品にご協力頂いた「おやじの会」「まるごと市」「パン工房グランパ」「お好み焼きとんちゃん」「個人出店」「JA女性部」などの皆様には心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

また来年も開催を予定していますので、宜しくお願います。



# ④ 健康教室(三味線ライブ)

阿戸公民館 藤原 貴代

阿戸学区公衆衛生推進協議会・阿戸公民館共催  
三味線・民謡奏者の藤本喜祐也さんを招いて「元気を  
もたらえる三味線ライブ」を令和二年一月二二日に行いま  
した。

「ソーラン節」や「雨降りお月さん」など、聴きなれ  
た民謡が多く、藤本さんの元気な歌声と楽しいお話に、  
みんなでたくさん笑って元気をもらいました。

北海道から沖縄までの日本の民謡を聴いていると、三  
味線の音色とともに、日本各地を旅している気持ちにな  
り、帰りにはみんな笑顔でいっぱいになっていました。  
今年も一年、楽しく元気に過ごすパワーをもらえた素  
敵な時間となりました。



# グループ紹介(あと山楽会)

あと山楽会 代表 植片百合子

あと山楽会が発足されたのは、平成十五年頃かと思  
います。現在、男女合わせて十一名の家族的な会です。  
紅葉の比婆山、三倉・鎌倉寺山の岩・ロープ登り、  
弥山・野呂山・曾場ケ場・道後山・吾妻山・三徳山な  
ど、山にも色々表情あり、性格あり、お付き合いの楽  
しいこと。

牡蠣を食べに寄ったり、グラウンドゴルフを楽しん  
だり、道に迷ったり、山菜採り・石楠花(しゃくなげ)・  
山紫陽花(やまあじさい)・フナ林・滝、思い出すだ  
けで笑顔になる心のアルバム。道中の車の中や、息も  
切れ切れ歩行中の粋な冗談話しも楽しみの一つです。



# ふれあい物語



「四こま漫画」  
について  
人情味の豊かな、阿戸  
町をイメージしていま  
す。  
これは、第2区町内会  
の藤岡由紀美さんの作  
品です。

# 令和元年度行事報告及び行事予定

月一回の年間活動予定については、三月末頃にみんな  
で決めます。  
楽しみながらの身体づくりに参加してみませんか？

- ☆敬老会 九月十四日(土)
- ☆阿戸町民体育祭 十月六日(日)
- ☆森のジャズライブ 十月六日(日)
- ☆区民まつり 十一月十日(日)
- ☆町民まつり 十一月十七日(日)
- ☆阿戸町駅伝大会 令和二年一月一日(水)
- ☆町内一斉清掃 三月一日(日) 予定
- ☆ウォークラリー大会 三月十五日(日) 予定

統括責任者	松田 康憲
編集委員長	出口 勝紀
編集委員	金盛 博司
編集委員	古井 智子
編集委員	横山 みどり



# 編集後記

少子高齢化が進む中、人口減少が危惧されている昨  
今、阿戸町の自然環境に魅力を感じて、他の市町から  
家族づれで転入される方も見られます。  
たいへん嬉しいことです。  
阿戸町の季節感のある色々な行事を、これからも若  
人の英知を引き出し、協力し合ってわが町から発信し  
ていけるよう、取り組んでいけることを願っていま  
す。皆さんの積極的な協力、参加をお願いします。

(出口 勝紀)